車内転倒事故防止に関する取り組み

当社では、「安全方針」を達成するための具体的な施策として「車内転倒事故防止」におけるお客さま向けの啓発活動を行うと共に運転士・運行管理者への指導教育を行っています。

また、専門の調査員による乗務添乗等によって運転士の車内転倒事故防止の実施状況を把握し、必要に応じて指導方法等の見直し・改善を図っています。

安全運行に徹しておりますが、やむを得ず急ブレーキを掛ける場合があります。お立ちになってご利用いただく場合には、吊り革か手すりにしっかりとおつかまり下さい。

また、走行中に席を離れ車内で転倒する事故も増えております。バスが完全に停車したことを確認してから席をお立ち願いますようお願いいたします。

お客さまにつきましても車内転倒事故防止にご理解とご協力をお願いいたします。

お客さま向けの啓発活動

◆車内転倒事故防止啓発ポスターの作成・PR 車内転倒事故防止啓発ポスターを作成し、乗合車両のすべてに掲出し、注意喚起を促しています。





車内ポスターサンプル画像(2種類)

◆車内転倒事故防止啓発バス床面ステッカー作成・PR 車内転倒事故防止啓発バス床面ステッカーを作成し、乗合車両に貼り付け、注意喚起を促しています。



実際に貼り付けた写真



サンプル画像

◆お客さま向けバス停放送設備の設置 大泉学園駅南口1番乗り場に放送設備を設置し車内事故防止について放送を流し、注意喚起を促しています。

運転士・運行管理者への指導教育

◆小集団会議や定期研修を通じ車内転倒事故防止についての教育を実施しています。



安全専任講師による運転士への教育風景



安全統括管理者による運行管理者への教育風景